

ホタルウィークを開催しました！

6月29日(土)～7月7日(日)の9日間、土京川流域でホタルウィークを開催しました。期間中訪れた鑑賞者数は約3000人となり、ホタルの飛翔数も約8000匹と昨年より増えました。初日の開幕セレモニーではオカリナ演奏グループ<ライラック>の皆さんによる演奏があり、澄んだ音色に大勢の参加者が聞きほれました。期間中のイベントとして「ホタルかご作り」も開催し、大勢の子供たちが参加しました。年々盛大となり、今年度より「コミわか」を挙げて実行委員会として取り組み、大勢の鑑賞者の皆さんを迎え入れる体制作りが功を奏したと思います。

(自然活用部会)



ライラックの皆さんによる演奏

自然観察会を行いました！

8月10日(土)、昭和の森公園において本年度第1回目の自然観察会を行いました。今、各地で植物体系に影響を与えている外来植物の実態と駆除について、講師に県環境保全研究所・大塚孝一先生を迎え、現地学習しました。

大変暑い日でしたが参加した17人の皆さんと共に遊歩道コースを散策しながら観察、説明を受けました。公園内に生息している植物の種類の高さ、また外来植物の高さにも驚きました。この様な身近に植物の多様性を観察出来る場所を維持保全する事も大事だと思いました。

(自然活用部会)



花粉症の原因となる外来種「オオバタナ」を発見

第1期 若槻自然遺産候補募集

ちょっと自慢したくなる身近な自然・風景。改めて見ると地元には結構貴重な自然が残っています。皆さんの周りにありませんか。

それらを守り育てるために「若槻自然遺産」として登録し、若槻地区の自然環境保全と住民の啓蒙に活用していきます。

応募対象

各区内の身近な自然物(動植物、地質・地形)、自然風景(眺望を含む)を保護保全するために、各区から推薦していただき、審議評価等を得て若槻地区の自然遺産として選定し登録します。

登録された「遺産」は公表し、地域の自然環境関連の活動に活用します。

例：自然物

- 植 物：巨木、古木、並木…希少植物
- 動 物：昆虫、野鳥、小動物…希少動物
- 地質・地形：巨石、奇岩、地層
- ：川、溪谷、池、棚田
- 自然風景：景観

応募期間

第1期(H25年度)10月31日まで

応募方法

「…推薦書」用紙に必要事項を記入して下記の応募先に提出願います。

なお、写真、地図等の資料を含め、データ等を添付ファイルにて同時提出をお願いします。



昭和の森公園自然生態観察ゾーンと母子ケヤキ

応募用紙(推薦書)：：各区長、またはコミわかホームページからダウンロードで入手してください。

応募(提出)先：：各区長

問い合わせ：：自然環境部長 大村 TEL&FAX295-6116